



石東中だより

合い言葉：石東中は未来の私の出発点

平成31年2月20日

発行者：練馬区立石神井東中学校

校長 堀井 安伸

生徒・保護者アンケートの集計結果

副校長 小栗 義明

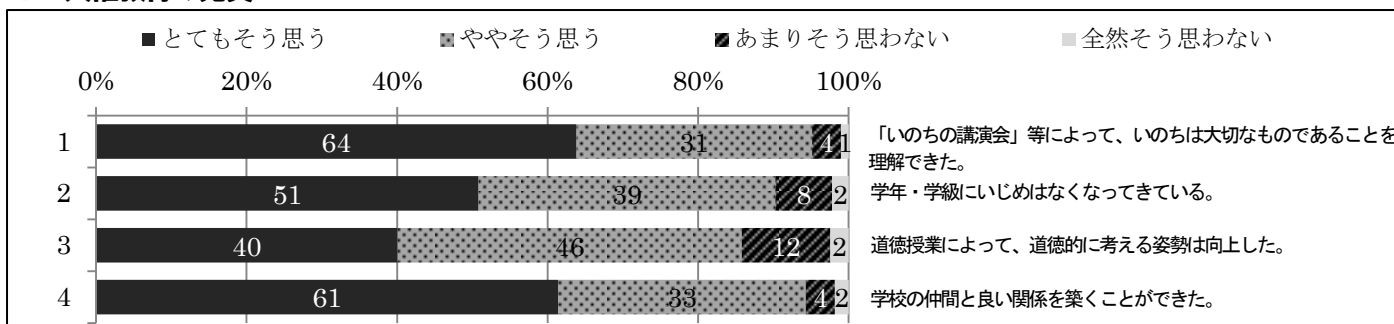
暦の上では春となりましたが、寒い日が続いております。近隣の学校ではインフルエンザで学級閉鎖等の措置をとった所もありましたが、本校では換気やマスク着用等で予防に努め、ご家庭のご協力もいただいたことで、大流行を回避できました。

2学期末にはご多用の中、本校の学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様から寄せられたご意見やアンケート結果を来年度の教育活動に反映させて、さらに充実・発展させていきたいと考えております。簡単ではありますが、アンケートについてまとめさせていただきましたので、ご報告させていただきます。

【本年度の経営方針（重点目標）の4つの柱を下に目標実現に向けた取組の結果について】

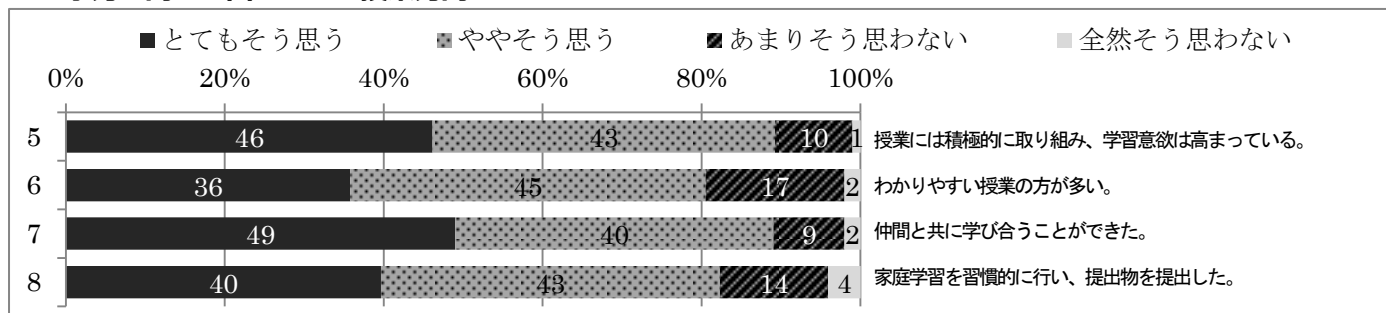
◆生徒アンケート

1 人権教育の充実



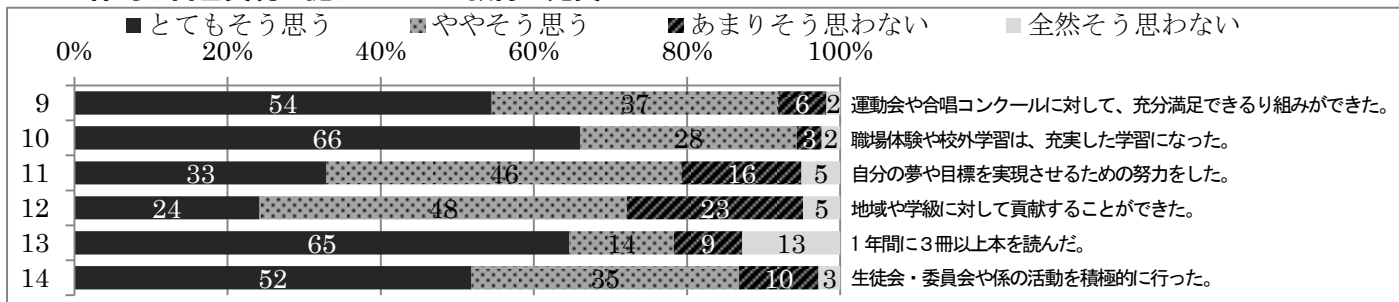
自分だけでなく他者も大切に人権尊重の精神を育むために、道徳の授業だけでなく学校生活のあらゆる場面を通して指導してまいりました。“いじめはなくなってきている”“学校の仲間と良い関係を築くことができた”ともに肯定的な回答が90%以上となっています。特に“いじめがなくなってきている”は昨年度と比較して数値が4%アップしました。この数値に満足することなく、さらに数値を高め「いじめ0」を目標に人権教育を進めてまいります。また、いのちの大切さの理解度も昨年度より5%アップしました。いのちの講演会を来年度も継続することで、いのちの大切さについて生徒に考えさせ、理解度をさらに高めてまいります。

2 学力の向上を図るための授業力向上



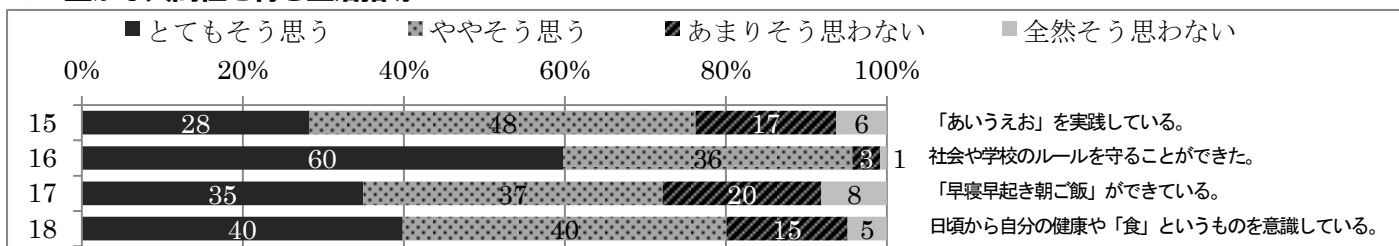
学校生活で一番時間数が多いのが教科指導で、本校では次期学習指導要領で示された「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、生徒が互いに話し合いながら課題を解決する“学び合い”を取り入れた授業を実施しております。学び合い活動については、“仲間と共に学び合うことができた”と肯定的な回答をした生徒が89%で、昨年度より2%アップしており、充実感を持ち、学習意欲の高まりを実感している結果になりました。学校だより9月号でお知らせしましたが、4月の全国学力調査（対象：3年）で全国の平均正答率を国語と数学が上回り、7月の東京都学力調査で（対象：2年）で都の平均正答率を社会と数学と英語が上回りました。さらに生徒の学力向上を図るために、教員の授業力を高めて教科指導を充実させてまいります。

3 主体的な自己実現を促すキャリア教育の充実



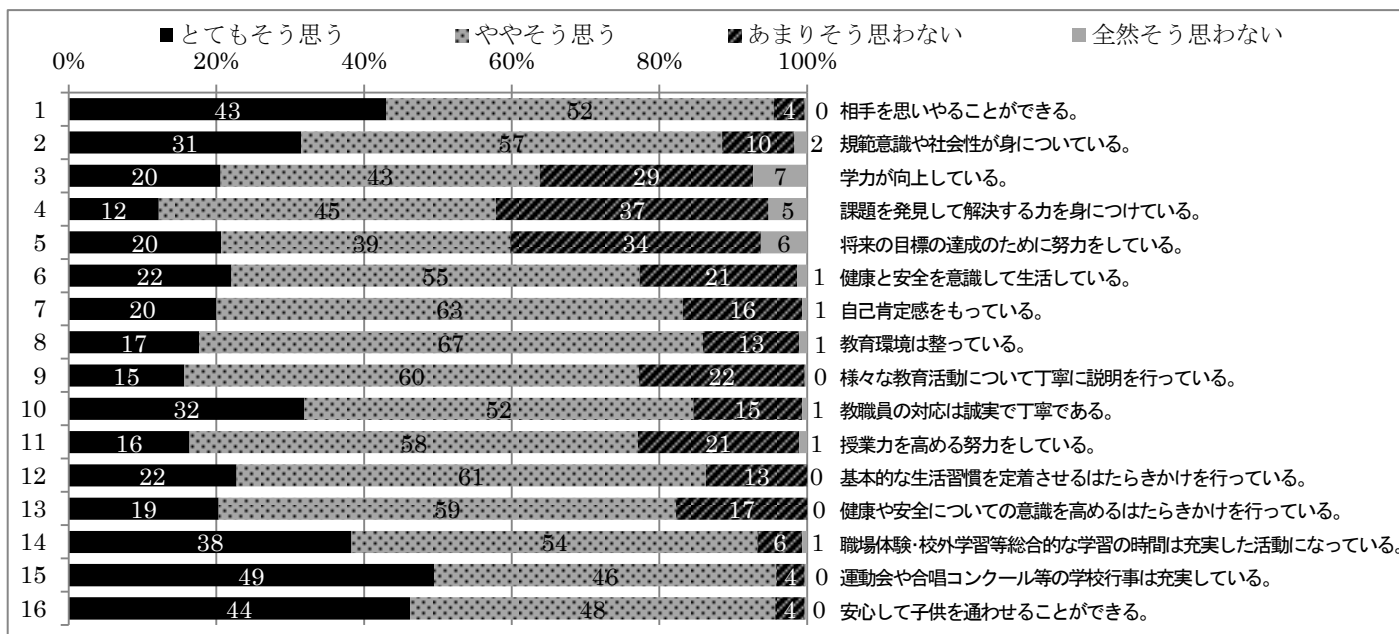
運動会や合唱コンクール等の行事の充実度は、生徒・保護者ともに肯定的な回答が90%以上となっています。“自分の夢や目標を実現させるための努力をした”に肯定的な回答をした生徒は79%で、保護者の視点で見た(保護者アンケート番号5)回答は59%となっており、生徒と保護者で開きが見られました。生徒が主体的に夢や目標を実現しようとする意欲をさらに高めるため、キャリア教育の充実を図るとともに、それが保護者に伝わるような方策を考えてまいります。また、地域や学級に対する貢献は、さらに数値を高めることができると考えます。ボランティア活動の推奨とともに、奉仕的な取組をした生徒を認めてほめることにより、意欲の向上を図ってまいります。

4 豊かな人間性を育む生活指導



“社会や学校のルールを守ることができた”について96%の生徒が肯定的な回答をしています。朝礼や避難訓練等、全校生徒が集まる場面では整然と並び、生徒一人一人の規律意識の高さが表れています。一方で“あいえおの実践”と“早寝早起き朝ご飯”の肯定的な回答は75%前後でした。来年度以降も生活指導部、生徒会活動における呼びかけや掲示物等の啓発活動をさらに活発にすすめてまいります。

◆保護者アンケート結果



●保護者アンケートから

運動会・合唱コンクール等の学校行事、職場体験・校外学習等の総合的な学習の時間については、肯定的な回答が高くなっていますが、アンケート番号3～5の学習に関する項目が他と比較して数値が低いという結果になりました。「授業での“学び合い”が十分ではなく、学習内容を理解しないまま終わっているように感じる。」というご意見もありました。生徒が互いに意見交換しながら課題解決に向かう学び合いは、次期学習指導要領で示されたもので、従来の教員が教え込む授業から大きな転換を図ることになります。本校でも各教科で取り入れ、生徒アンケートの番号5で“授業には積極的に取り組み、学習意欲は高まっている”という質問に、肯定的な回答が89%あり成果が出ていると考えます。今後も学び合いを重視した授業を続けていきますが、生徒一人一人の学びを大切に授業運営を心がけ、学力向上を目指していきたいと考えます。

施設設備に関するご意見として、「加湿器の設置」がありました。インフルエンザ対策として有効なので、購入する方向です。教室全体を加湿するには高性能で高価な機種になるため、学校予算の点で、来年度に一気に全教室に設置するか、数年に分けて設置するか検討中です。

本来ならばすべてのご意見に対して回答すべきところですが紙面に限りがあり掲載できなかったこととお許しください。いただいた一つ一つのご意見を真摯に受け止め、生徒にとって学校生活が充実したものになるよう改善の努力をしております。

主な行事の紹介

●オリンピック・パラリンピック講演会

＜1月18日(金)＞ 東京オリンピック・パラリンピックを控え、各学校ではオリンピック・パラリンピック教育がおこなわれています。普段の授業で触れるだけでなく、本校では講演会を毎年開催しています。今年度は、車いすバスケットボール連盟の三宅 克己様、植村 知佳様を講師に迎え、競技の説明や車いすの操作方法について御指導いただきました。生徒代表と教員代表は競技の体験もさせていただきました。＜生徒感想＞

僕は講演会で衝撃を受けた。講演の中で、日本は海外と比べて「障がい」についての偏見があるので、「障がい者」としてではなく扱ってほしいとおっしゃっていた。僕はその話を聞き、障がいに対する意識が変わった。

また、車いすバスケットボールについてのイメージを持っていなかったが、実際に体験すると、とても楽しく、とても激しい競技だった。(2年男子)

私は、今までパラリンピックの存在は知っていたのですが、競技内容までは知りませんでした。今回初めて車いすバスケットボールをみて、予想をはるかに上回るスピードでした。また、ぶつかって骨折をしたこともあると聞いたときは、私たちが知っているバスケットボール以上にすごいのではないかと思います。応援している側も熱中できるものでした。

また、講演では「あきらめてはいけないこと」や「感謝の気持ちの大切さ」などを学びました。この経験をこれからの生活に生かしていきたいです。(2年女子)



●第53回練馬区立中学校連合ダンス発表会

＜1月29日(火)＞

練馬文化センターで行われた発表会には、2年3組女子が学校代表として出場しました。『～We are Weather～』をテーマにして、明るい日常の朝から、だんだんと天気が悪くなる雲の中の様子を表現しました。

昼休みなどを使い事前練習を行って本番をむかえました。大ホールの舞台で堂々と練習の成果を発揮し、最後は笑顔で終えることができました。



●小中一貫教育フォーラム＜2月1日(金)＞

ここねりホールでは、ポスターセッションが、練馬文化センターの小ホールでは、実践発表が行われました。実践発表では、本校グループ(石神井東中、石神井東小、富士見台小)が舞台発表を行いました。

今年度まで積み重ねてきた実践を発表し、来年度以降もさらなる小中一貫教育の推進に向けて、実践を進めていきます。



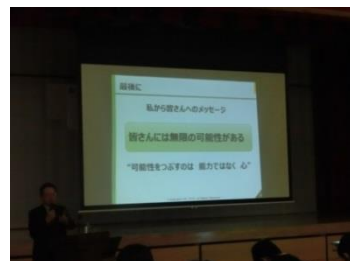
●1学年 アメリカ大使館との交流＜2月7日(木)＞

アメリカ大使館の医務官リチャード・モース様と通訳の早川 達夫様をお招きして講演会を行いました。アメリカの文化と学校生活について、様々なお話を伺いました。生徒も積極的に質問をするなど、有意義な時間となりました。

●1学年 企業の方による出前授業＜2月1日(金)＞

株式会社 CAC Holdings 取締役会長 島田 俊夫様をお招きして出前授業を行いました。職業に就いている方からお話を伺い、働くことの意義ややりがいを知ることができました。生徒はそれぞれの進路を考える契機となったことでしょう。3年前にも一度お越しいただき、今回が2回目の来校でした。生徒の感想の中で、特に印象に残っていることとして多かったのが、「やってみたいこと × 目標 = 未来への入口」でした。

島田様からは、「皆さんには無限の可能性がある。可能性をつぶすのは能力ではなく心である。」というありがたい言葉もいただき、生徒のこれからの成長にますます期待がかかります。



●学校保健委員会＜2月15日(木)＞

平成30年度学校保健委員会が開催されました。本年度の保健と給食についての報告の後、KOBASポータルセンター院長/柔道整復師/サッカー東京都中体連トレーナーである奥山 厚太郎先生から「成長痛への対処法、けがに強い体作り」について講演をしていただきました。



●学校公開・2学年職場体験発表会＜2月9日(土)＞

今年度最後の学校公開が行われました。2学年では、武道場で職場体験学習の発表会を行いました。各グループから選ばれた代表班7班が、ブースをつくり発表を行う方式(屋台村方式)での発表です。プレゼンテーション力を養う取組で、昨年度の発表よりもさらに工夫を凝らした発表でした。発表を参観にいらした保護者の方にもよく伝わったのではないかと思います。来年度も、総合的な学習の時間の中で、発表活動を充実させていきます。



大会等の報告

<p>●東京都公立学校美術展覧会 〔美術〕3年女子 2名、2年女子 2名、1年男子 1名、1年女子 2名 〔技術〕1年男子 2名 〔家庭〕3年女子、2年女子</p>	<p>●女子バスケットボール部 〔練馬ジュニアカップ(1年生大会)〕 対 田柄中 ○59-7 対 大泉西中 ○69-4 対 大泉北中 ○69-11 対 北町中 ○51-10 ＜優勝 4勝＞ 優秀選手 1年女子</p>
<p>●サッカー部〔石神井カップ〕 対 石神井中 △1-1 対 関中 ●0-2 <第三位></p>	<p>●卓球部 〔東京都新人大会団体戦〕 対 春江中 ●0-5</p>
<p>●女子バレーボール部〔冬季研修大会〕 対 大泉中 ●1-2 対 富士見台中 ○2-0 対 豊玉二中 ○2-0</p>	<p>●男子バスケットボール部 〔練馬区 1年生大会〕 対 練馬東中○ 対 上石神井中○ 対 関中○ 対 大泉学園中● 対 北町中 ● <3勝2敗> 優秀選手 1年男子 〔冬季研修大会〕 対 関進第一中○ 対 三原台中● 対 武蔵中● 対 田柄中●</p>

部活動における飲食について（お願い）

本校では、部活動の指導をすすめる上で、「学校生活のきまり」を基本に、「部活動の心得」を作成し、各顧問、外部指導者とも共通理解を図り指導をすすめております。PTA組織「部活動を支える会」の各担当の方々と活動中の飲食や差し入れ、3年生を送る会の企画等、以下の内容について、今年度も確認をさせていただきました。今後の部活動がより充実するようご理解、ご協力をよろしく申し上げます。

(1) 練習や大会などの活動時

学校生活におけるきまりに準じ、どの団体においても校内における菓子の持ち込みはないようにする。他の場合は、部活動顧問の判断とする。

(2) 個人の旅行等のお土産

学校生活におけるきまりに準じ、どの団体においても部活動中や行き帰りの移動中も含め、お土産等は持ってこないようにする。個人から部全体へのお土産もないようにする。

(3) 3年生を送る会等の集会時

ア 3年生を送る会は、部活動顧問の判断で行う。そのため、運営については保護者の協力も得ながら部活動顧問の活動方針に沿って行う。特に、顧問の先生の異動が伴う場合も含め、年度毎に改めて顧問の運営方針をもとに、顧問と保護者がよく検討をして実施する。

イ 学校生活におけるきまりに準じ、どの団体においても校内における菓子の持ち込みはないようにする。

ウ 3年生を送る会の日程と場所については、生活指導部で集約し、調整する。

今後の予定

2/22 (金) 都立高校一般入試/もちつき大会<1年>	3/ 7 (木) 専門委員会
/25 (月) ~ /27 (水) 定期考査<3年>	/11 (月) 都立一般入試二次募集入試/生徒朝礼/安全指導
/25 (月) 学校評議委員会	/14 (木) 3年生を送る会<全学年>
3/ 1 (金) 都立高校一般入試一次募集発表	/15 (金) 卒業式予行/食育の日/都立高校二次募集発表
/ 4 (月) 全校朝礼/避難訓練	/19 (火) 卒業式<全学年>
/ 5 (火) 校外学習<3年>	/20 (水) 保護者会<1. 2年>
/ 6 (水) 職員会議	/25 (月) 修了式

※ご意見をお寄せください。03-3996-2158(校長室直通)※

ホームページ：<http://www.shakujii-e-j.nerima-tky.ed.jp/>

